

A scenic view of a mountain range with terraced fields and a group of people walking on a path. The mountains are covered in green vegetation, and the sky is blue. The foreground shows a dirt path with several people walking, and terraced fields on the slopes.

ペルー・カトリカ大学

PONTIFICIA UNIVERSIDAD CATÓLICA DEL PERÚ

2020

目次

PUCP 基本情報	2
ペルーについて	2
PUCP の概要	2
授業	3
語学学校 -Idiomas Católica-	4
学内施設	4
滞在先	5
オリエンテーション	5
チューター制度	5
ビザ	6
保険	6
治安	6
予防接種	7
その他気を付けたい疾病	9
健康上心がけたいこと	9
通貨・両替	10
専攻リスト (2020 年 4 月現在)	11
<学部>	11
<修士>	13
<博士>	16
留学体験記	17
おわりに	30



ペルー・カトリカ大学 Pontifical Catholic University of Peru

<公式ウェブサイト URL : PUCP (<https://www.pucp.edu.pe/la-universidad/>) >

●PUCP 基本情報

- ・大学名 (スペイン語) : Pontificia Universidad Católica del Perú (PUCP)
- ・大学名 (英語) : Pontifical Catholic University of Peru
- ・分類 : 私立大学・総合大学
- ・本部所在地 : San Miguel, Lima (首都リマのサン・ミゲル地区に位置)
空港からは渋滞がなければ車で 20~30 分ほど。(渋滞はしばしば発生します)
- ・創立 : 1917 年 3 月 24 日
- ・大学ランキング : 世界では 474 位、ラテンアメリカ諸国では 17 位、ペルーでは 1 位
(2019 年、QS 世界大学ランキングより)
- ・学生数 : 29044 人 (うち、学部生 : 22711 人、修士課程 : 6333 人、博士課程 : 393 人)
(2018 年)
- ・学士課程 : 13 学部 52 課程、修士課程 : 16 領域 100 専攻、博士課程 : 16 専攻(2020 年現在)
- ・留学期間 : 1 学期 : 3 月中旬から 7 月中旬
2 学期 : 8 月中旬から 12 月中旬

●ペルーについて

- ・ペルー共和国 (Republic of Peru)
- ・人口 : 約 3199 万人
- ・面積 : 約 129 万平方キロメートル
- ・首都 : リマ
- ・民族 : 先住民族 45%,混血 37%
欧州系 15%,その他 3%
- ・言語 : スペイン語・ケチュア語・
アイマラ語
- ・宗教 : カトリック系
- ・政治体制 : 立憲共和制



(外務省 HP より)

- ・地理 : Costa(コスタ、海岸・砂漠地帯)、Sierra(シエラ、アンデス山岳地帯)、Selva(セルバ、アマゾン密林地帯)の 3 つに分かれる。

●PUCP の概要

PUCP (ペルー・カトリカ大学) はホルヘ・ディンティラック(Jorge Dintilhac)神父によ

り 1917 年に設立されたペルー初の大学である。大学創立時は、文学部と法学部のみであったが、現在は、人類学、建築学、芸術学、工学、人間科学、心理学、会計学、経営学、観光学、経済学、鉱山学、理学など、さまざまな学問領域が展開されている。

近代的な建築も多くみられるだけでなく、緑も豊かなキャンパスである。学内にはリスが生息しており大学のマスコットキャラクターのような存在となっている。筆者が滞在していた 2017 年にはマーチングパレードがまれに行われ、アンデスの遺跡を想起させる装飾が学内の各所にみられた。



↑大学創立 100 周年を記念したモニュメント

●授業

基本的にスペイン語で行われる。大学側に証明書を提出する必要はないが、DELE の B2 レベルが必要。授業は 8:00 から 21:00 までの間で行われる。授業時間は授業により異なるが、主に 1 時間・2 時間・3 時間の授業が多い。2 時間・3 時間に渡る授業の場合、途中で休憩がとられる。正規の休憩時間で休憩がとられる場合もあれば、教員の裁量で休憩がとられる場合もある。

<参照> 以下の URL から授業を検索できる。

・ Buscador de Cursos

(<https://estudiante.pucp.edu.pe/planes-de-estudio-y-cursos/cursos-sumillas-y-horarios/buscador-de-cursos/>)

・ Buscador de Horario

(<https://estudiante.pucp.edu.pe/planes-de-estudio-y-cursos/cursos-sumillas-y-horarios/buscador-de-horarios/>)

●語学学校 -Idiomas Católica-

自身で語学学校に通い、スペイン語運用能力を向上させつつ、学内の授業を受ける日本人学生も多い。Idiomas Católica はスペイン語・ケチュア語・英語・ポルトガル語の教育を 50 年以上にわたって行ってきた教育機関である。PUCP が運営する語学学校であり、大学の向かい側に位置する。大学内でも、中級者・上級者向けのスペイン語講座があるらしい。

<参照>

- ・ PUCP が運営する語学学校 Idiomas Católica (<https://idiomas.pucp.edu.pe/>)

●学内施設

学内には 3 つの図書館、17 の食堂、2 つの博物館、10 のホール、ATM、教会、運動施設がある。図書館は、中央図書館 (Biblioteca Central)、学術イノベーション複合図書館 (Biblioteca del Complejo de Innovacion Academica 筆者訳)、社会科学図書館 (Biblioteca de Ciencias Sociales)がある。それぞれ平日は 8:00am-11:00pm、土曜日は 8:00am-6:00pm の間、開館する。筆者が見学した学術イノベーション複合図書館は、洗練されたデザインで統一されており、多くの学生が勉学に励んでいた。



↑図書館内の自習スペース

食堂は、おしゃれなペルー料理を楽しめるレストランから、サンドイッチ・サラダなどの軽食を販売する食堂まで幅広い。



↑大学内のカフェテリアのゼリーとプリン



↑大学内のレストラン
国民的飲料「インカ・コーラ」と
アボカドを使った前菜

<参照>

- ・ Mapa campus PUCP (<https://www.pucp.edu.pe/mapa-campus/>)

●滞在先

PUCP 所有の寮および宿舎はないため、大学周辺に下宿をする学生が多い。下宿先は、リストが大学側から配布され、そこから選択する。多くの場合はホストファミリー形式で、食事付きの場合も多い。食事付きのホストファミリーの場合、月額\$300-450 程度。

<参照>

- ・ Preguntas Frecuentes

(<https://internacionalizacion.pucp.edu.pe/informacion-para-estudiantes-internacionales/preguntas-frecuentes/>)

*英語の FAQ ページもある。

●オリエンテーション

参加必須。学期開始の1週間前から行われる。

●チューター制度

留学生向けに *Compañero PUCP* というチューター制度が設けられている。アプリケーション時に、チューター制度に申し込みをする。

●ビザ

事前に日本国内で留学ビザを取得することはできない。観光ビザで入国し、大学から所定の書類を受け取ったのち、リマ市内の移民局で学生ビザに変更する。この時、銀行の残高証明書または奨学金受給証明書など日本における経済支援元の証明書が必要となるため、事前に準備すること。また、証明書類はすべてスペイン語訳が必要となるので注意する。

渡航時にアメリカ合衆国乗り換えで向かう場合、ESTAが必要となる。ESTAが申請されていない場合、アメリカに滞在するしないに関わらず、航空機への搭乗を拒否される可能性があるので注意する。

ESTAはオンラインで申請をする。2年間有効だが、パスポートが2年以内に切れる場合パスポートの有効期限が失効日となる。費用は\$14。ESTAが認証されるまで数日かかるため、渡航の72時間以上前に申請すること。

ESTA公式申請サイトに類似した申請代理ウェブサイトが複数存在する。手続き方法は公式サイトと変わらない割に、\$70近く取られるため推奨しない。在日米国大使館・領事館ウェブサイトから、ESTA公式サイトのリンクが掲載されているのでそこから飛ぶとわかりやすい。

●保険

渡航前に、長期滞在向け海外旅行保険に加入する。大学に対して保険証をアプリケーション時に提出する必要があるため、計画的に手続きを進めること。必要に応じてオプションをつけること。特に携行品盗難補償と飛行機搬送補償。旅行などで、マチュピチュ、ウユニ、チチカカ湖など高山地帯に滞在する場合、高山病を発症する可能性がある。高山病が悪化し、低地への飛行機搬送が行われた場合、請求が高額となるので、高地へ足を運ぶ予定のある人は加入を検討すること。

●治安

常に危険な場所にいると意識すること！

ホルヘ・チャベス空港のあるカヤオ地区は犯罪の多い地域であり、リマ市内への移動中の「窓割強盗」に注意する必要がある。渋滞や信号待ちの車両の窓ガラスを割り、車内の荷物を持ち去る手口である。車内では、荷物は足元に置き、携帯電話やパソコンなどを使用しない等、注意が必要である。空港の駐車場でもスリ・強盗にあう可能性も高い。また空港からの移動の際は、流しのタクシーは使わず、空港内の到着ターミナル内にデスクを構えるタクシー会社を選ぶようにする(空港を出ると、流しのタクシー運転手が執拗に話しかけてくるが、反応しないこと)。追跡強盗のケースもある。まず到着口でターゲットを決め、ターゲットが乗った車両を追跡する。目的地につき次第、ターゲットを襲撃する手口である。高価そうな腕時計・アクセサリなどを身に着けている場合、ターゲットになりやすいので注意すること。

大学は塀に囲まれており、門で警備員に学生証を提示して学内に入る必要がある。比較的学内は安全な雰囲気だが、置き引きなどにあわないよう常に注意を払う。**貸したもの、落としたものは帰ってこないと思うこと。**

細い路地、危険だと言われている地域には入らない（リマ市内でも危険なところは危険）。それ以外の地域でも、早朝・夜間は非常に危険だが、昼間に強盗に合ったケースもある。やむを得ず、危険な地域、危険な時間帯に出歩く場合は、その地域に精通した現地の人に付き添ってもらおう。また、むやみにひとりで出歩かないことや荷物から目を離さないことが大切である。知らない人にもらった食べ物・飲み物は口にしない（睡眠薬強盗に合う可能性がある）。

高価なアクセサリー、時計などを身に着けていると、ターゲットにされる可能性があるため、見えないようにするかつけない。貴重品（現金、クレジットカードなど）は分散して持つ。セキュリティポーチで肌身離さず持つのもおすすめ。強盗に渡す用の現金をポケットなどすぐに出せるところに入れておくのもひとつの手。かばんは常に前側・歩道側にもつ（道路側に持つとひったくりに合いやすく、それに伴い怪我をする可能性もある）。リュックサックは前側に持つ。レストランで食事をするときも抱えるか、テーブル下のフックにかける。**取られたら困るものは必要以上に身に着けない・持ち歩かないのが得策。**

治安がよいとされる地域でも、日本人を狙った強盗事件が発生している。万が一、強盗にあった場合、何があっても抵抗しない。銃を隠し持っていたり、近くに仲間がいたりする可能性があり、抵抗した場合、ケガや最悪の場合、死に至る可能性もある。護身のためとはいえ、武器（ナイフなど）を持ち歩くのも危険。強盗に見られた場合、攻撃される可能性がある。「命」に代わるものはないので、おとなしく強盗に従い、奪われたものに関しては潔くあきらめること。

スマートフォンは転売目的でスリの対象となる可能性が高い。公共交通機関を利用する際にはできる限りスマートフォンを使用しないようにする（現地の人曰く、中でも Apple 製品が狙われやすいとのこと）。このほか観光地や人込みでのスリが多いので気を付ける。

ATM 利用時や両替時は、ひったくり・強盗に注意する。ATM 利用・出金後に、強盗に合い、金銭を奪われるケースもある。

海外、特に危険な地域に来たという意識を常に持ち続け、自分の身は自分で守ることに最善を尽くすこと。

<参照>・外務省海外安全ホームページ_安全対策基礎データ_ペルー

(https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2018T127.html#ad-image-0)

●予防接種

ペルー渡航時に推奨される予防接種は**黄熱・破傷風・A 型肝炎・B 型肝炎・狂犬病**である。

・**黄熱**：蚊によって伝搬されるウイルス感染症。ペルーでは主にセルバ（アマゾン）での

感染が認められる。日本でのワクチン接種は検疫所やトラベルクリニックなど、限られた場所で行われている。黄熱ワクチン接種後 28 日間は他の予防接種を受けることができない。

- ・ **破傷風**：土壌内の破傷風菌がうつることによってかかり、口や手足のしびれが起こる病気。前回の破傷風ワクチン接種から 10 年を過ぎた場合、再度接種を推奨する。なお、動物にかまれた場合、狂犬病ワクチンと破傷風ワクチンの接種が必要である。
- ・ **A 型肝炎**：A 型肝炎ウイルスによる一過性の感染症。糞便から排泄されたウイルスが水・氷・青果物・魚介類を媒介し口に入ることで感染する。日本でのワクチン接種は、2～4 週間の間隔で 2 回接種する。約半年後に 3 回目の接種をすると免疫が強化され、5 年間有効と言われる。衛生状態の悪い地域では、十分に加熱処理された飲食物を摂取する。
- ・ **B 型肝炎**：B 型肝炎ウイルスに感染することにより発症する。このウイルスは人から人へうつり、主に、患者との性行為やウイルスに汚染された医療器具の使用により感染する。母子感染や水平感染（父子感染・保育園感染）等のリスクも高い。B 型肝炎ワクチンは 4～6 か月の間に 3 回の接種を行う。ワクチン接種により、B 型肝炎のみならず、肝臓がんをも予防できる。
- ・ **狂犬病**：哺乳動物から感染する人畜共通感染症。発症するとほぼ 100%の死亡率となる。ウイルスは、感染動物の唾液に含まれ、咬まれたり、傷口・粘膜をなめられたり、爪でひっかかれたりすることで神経系の細胞に感染する。主に野犬・野良猫・コウモリによる感染が多く、動物には触れないようにする。ペルーでは、毎年 10 数人程度の感染者が発生しており、アマゾン密林におけるコウモリにかまれ、先住民の子供たちが死亡するという事例もある。狂犬病ワクチンには暴露（咬傷）前接種及び暴露後接種の 2 つの接種方法がある。日本での暴露前接種は、0 日、28 日、180 日の 3 回接種である。一方、日本での暴露後接種は、0 日、3 日、7 日、14 日、28 日、90 日の 6 回である。ワクチンの生産地や国によって接種方法が異なるので確認が必要である。
- ・ **ワクチン接種できる病院**：黄熱ワクチン以外はつくば市内の病院でも接種可能。都内にはトラベルクリニックや黄熱ワクチンを含め摂取できる病院もある。接種に関しては事前に予約が必要なところが多く、接種可能な日にちやワクチンの在庫に限りがあるため、計画的かつ早めに病院に連絡を取るようにする。

<参照>

- ・厚生労働省検疫所 FORTH_ペルー・ボリビア・エクアドル
(https://www.forth.go.jp/destinations/country/peru_bolivia_ecuador.html)
- ・外務省_世界の医療事情_ペルー
(https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/cs_ame/peru.html)

●その他気を付けたい疾病

- ・**高山病**：低地から高地へ急に移動したとき、低気圧および低酸素状態に対して身体が順応できないことが原因で発生する症状。頭痛、消化器症状、倦怠感、めまい、不眠などが初期症状として見られる。重症化すると、肺に水の溜まる「高地肺水腫」や脳がむくむ「脳浮腫」となり、最悪の場合死に至る。ペルーでは、首都リマから高地にある観光地クスコ（マチュピチュを含む）、プノ（ティティカカ湖）へ移動した場合に発症することが多い。

予防法は以下のとおりである。

- ①到着後は十分な休養を取ること。とにかく“ゆっくり過ごす”こと。
 - ②水分を十分にとること。
 - ③暴飲暴食、アルコールの摂取、睡眠薬・安定剤等の服用を避けること。
 - ④酸素ボンベを使用すること。
 - ⑤高山病予防薬アセタゾラミド Acetazolamide（スペイン語では Acetazolamida、日本での製品名はダイアモックス：Diamox）を服用すること。ただし、アセタゾラミドは高地順応障害を遅延させる効果しかない。
 - ◎症状の改善が見られない場合は、直ちに低地へ移動する。
- ・**デング熱**：ウイルスを持つネッタイシマカやヒトスジシマカなどに刺されることで感染。2~14日の潜伏期間の後、およそ2-14割の人に38~40°Cの発熱で発症。激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹が現れる。通常、3~5日で解熱し、解熱と共に発疹が現れる。

●健康上心がけたいこと

- (1) 水道水は飲用に不適です。ミネラルウォーターを飲むようにしましょう。
- (2) 肉、魚介類、卵は鮮度に注意し大型スーパーや信用のある店で購入してください。
- (3) セビツェなど生の魚介類を食べる場合は衛生状態の良いレストランを選んでください。

- (4) リマ市を含めペルーには狂犬病が存在するので、野犬や野生動物には注意しましょう。
また、犬を飼う場合、必ず狂犬病の予防接種をしてください。
- (5) リマ市では、自動車の排気ガスや工場からの粉塵などにより PM2.5 が基準値を大きく上回るなど、大気が汚染されています。原因不明の咳や痰が続いたり、鼻炎などのアレルギー症状が増悪する場合があります。予防策としては、マスク、帰宅後のうがいの励行などが考えられます。
- (6) 家屋内にはダニが発生し易いので、よく換気をした上で掃除機をかけることを心がけてください。場合によっては室内を薰蒸する必要があります。
- (7) 夏は紫外線が非常に強く、その対策が必要となります。外出される際は、場合により日焼け止めの塗布、帽子、サングラスの着用などを行って下さい。

<引用>

・外務省_世界の医療事情_ペルー_健康上心がける事

(https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/cs_ame/peru.html)

●通貨・両替

- ・通貨：ヌエボ・ソル（1 ソル＝約 30 円）
- ・両替：日本円から直接ソルに両替することはほとんどできない。円を米ドルに両替し、ペルーで、米ドルからソルに両替する。街中の Casa de Cambio (両替所)、空港、ホテル、銀行などで両替できるが、レートはそれぞれ異なる。路上両替商も存在するが、金額をごまかされるケースや、偽札が混ざっていることもあるため、推奨しない。
- ・現地での出金方法：日本の銀行口座から出金可能なデビットカードなどで、現地の ATM から引き落とすことができる。

●専攻リスト (2020年4月現在)

<学部>

学部	学科	Facultades	Carras
1 建築・都市計画	建築	Facultad de Arquitectura y Urbanismo	Arquitectura
2 アート・デザイン	芸術教育	Facultad de Arte y Diseño	Educación Artística
3	グラフィックデザイン		Diseño Gráfico
4	産業デザイン		Diseño Industrial
5	彫刻		Escultura
6	絵画		Pintura
7	現代アート・繊維デザイン		Arte, moda y diseño textil
8	版画		Grabado
9 舞台芸術	舞踊	Facultad de Artes Escénicas	Danza
10	演劇		Teatro
11	音楽		Música
12	舞台製作		Creación y producción escénica
13 会計科学	会計	Facultad de Ciencias Contables	Contabilidad
14 社会科学	人類学	Facultad de Ciencias Sociales	Antropología
15	政治科学・行政		Ciencia Política y Gobierno
16	経済		Economía
17	金融		Finanzas
18	国際関係		Relaciones Internacionales
19	社会学		Sociología
20 工学・科学	数学	Facultad de Ciencias e Ingeniería	Matemáticas
21	化学		Química
22	機械工学		Ingeniería Mecánica
23	物理		Física
24	生物医療工学		Ingeniería Biomédica
25	メカトロニクス		Ingeniería Mecatrónica
26	土木工学		Ingeniería Civil
27	電子工学		Ingeniería Electrónica

▼	学部	▼	学科	▼	Facu ltades	▼	Carras	▼
28			土木地質工学				Ingeniería Geológica	
29			産業工学				Ingeniería Industrial	
30			情報工学				Ingeniería Informática	
31			鉱山工学				Ingeniería de Minas	
32			通信工学				Ingeniería de las Telecomunicaciones	
33			統計				Estadística	
34	コミュニケーション芸術科学		AVコミュニケーション		Facu ltad de Ciencias y Artes de la Comunicación		Comunicación Audiovisual	
35			発達コミュニケーション				Comunicación para el desarrollo	
36			出版				Publicidad	
37			報道				Periodismo	
38	人権		人権		Facu ltad de Derecho		Derecho	
39	教育		初等教育		Facu ltad de Educación		Educación Primaria	
40			就学前教育				Educación Inicial	
41			中等教育				Educación Secundaria	
42	学際		おもてなしの芸術科学：観光		Facu ltad de Estudios Interdisciplinarios		Ciencias y Artes de la Hospitalidad : Turismo	
43			おもてなしの芸術科学：ホテル学				Ciencias y Artes de la Hospitalidad : Hotelería	
44	人間科学・文学		考古学		Facu ltad de Letras y Ciencias Humanas		Arqueología	
45			情報科学				Ciencias de la Información	
46			哲学				Filosofía	
47			地理・環境				Geografía y Medio Ambiente	
48			歴史				Historia	
49			人文				Humanidades	
50			言語・文学				Lingüística y Literatura	
51	執行・経営		経営		Facu ltad de Gestión y Alta Dirección		Gestión	
52	心理		心理学		Facu ltad de Psicología		Psicología	

< 修士 >

▼ 領域	▼ ÁREAS
1 建築	Arquitectura
2 芸術	Artes
3 基礎・応用科学	Ciencias básicas y aplicadas
4 社会科学	Ciencias Sociales
5 人権	Derecho
6 持続可能な開発	Desarrollo Sostenible
7 教育	Educación
8 環境学	Estudios Ambientales
9 経営	Gestión
10 人文科学	Humanidades
11 工学	Ingeniería
12 学際	Interdisciplinarias
13 ビジネスと企業	Negocios y Empresa
14 心理学	Psicología
15 保健	Salud
16 ICT	Tecnologías de la Información y Comunicación
▼ 専攻	▼ Maestrías
1 情報	Maestría en Informática
2 生物医療工学	Maestría en Ingeniería Biomédica
3 メカトロニクス工学	Maestría en Ingeniería Mecatrónica
4 自動・制御工学	Maestría en Ingeniería de Control y Automatización
5 電気通信工学	Maestría en Ingeniería de las Telecomunicaciones
6 ICT教育と統合	Maestría en Integración e Innovación Educativa de las Tecnologías de la Información y la Comunicación (TIC)
7 デジタル画像処理	Maestría en Procesamiento de Señales e Imágenes Digitales
8 アマゾン研究	Maestría en Altos Estudios Amazónicos
9 人類学	Maestría en Antropología
10 映像人類学	Maestría en Antropología Visual
11 アンデス研究に関する人類学	Maestría en Antropología con mención en Estudios Andinos
12 アンデス研究に関する考古学	Maestría en Arqueología con mención en Estudios Andinos
13 建築・プロジェクト	Maestría en Arquitectura y Procesos Proyectuales
14 建築・都市計画及び持続可能な土地の開発	Maestría en Arquitectura, Urbanismo y Desarrollo Territorial Sostenible
15 舞台芸術	Maestría en Artes Escénicas
16 バイオ・コマースと持続可能な開発	Maestría en Biocomercio y Desarrollo Sostenible
17 政治科学—複合的な学習法	Maestría en Ciencia Política y Gobierno - Modalidad Semipresencial
18 政治科学・国際関係	Maestría en Ciencia Política y Relaciones Internacionales
19 認識・学習・開発	Maestría en Cognición, Aprendizaje y Desarrollo
20 コミュニケーション	Maestría en Comunicaciones

▼ 専攻	▼ Maestrías
21 会計	Maestría en Contabilidad
22 銀行・金融法	Maestría en Derecho Bancario y Financiero
23 民法	Maestría en Derecho Civil
24 憲法	Maestría en Derecho Constitucional
25 国際経済法	Maestría en Derecho Internacional Económico
26 刑法	Maestría en Derecho Penal
27 訴訟法	Maestría en Derecho Procesal
28 租税法	Maestría en Derecho Tributario
29 裁判権に関する法	Maestría en Derecho con mención en Política Jurisdiccional
30 裁判権に関する法—複合的学習	Maestría en Derecho con mención en Política Jurisdiccional - Modalidad Semipresencial
31 会社法	Maestría en Derecho de la Empresa
32 会社法—複合的な学習	Maestría en Derecho de la Empresa - Modalidad Semipresencial
33 知的財産権とコンピテンシー	Maestría en Derecho de la Propiedad Intelectual y de la Competencia
34 社会保障と労働	Maestría en Derecho del Trabajo y de la Seguridad Social
35 人権	Maestría en Derechos Humanos
36 人権—複合的な学習法	Maestría en Derechos Humanos - Modalidad Semipresencial
37 環境開発	Maestría en Desarrollo Ambiental
38 人的開発：政治とアプローチ	Maestría en Desarrollo Humano: Enfoques y Políticas
39 戦略方針・統率	Maestría en Dirección Estratégica y Liderazgo (en CENTRUM)
40 マーケティング	Maestría en Dirección de Marketing (en CENTRUM)
41 生産工程方針	Maestría en Dirección de Operaciones Productivas (en CENTRUM)
42 大学教職	Maestría en Docencia Universitaria
43 経済	Maestría en Economía
44 教育（カリキュラム・教育経営）	Maestría en Educación (mención en Currículo o Gestión Educativa)
45 学習困難に関する教育	Maestría en Educación con mención en Dificultades en Aprendizaje
46 エネルギー	Maestría en Energía
47 数学教育	Maestría en Enseñanza de las Matemáticas
48 創作書物	Maestría en Escritura Creativa
49 統計	Maestría en Estadística
50 文化研究	Maestría en Estudios Culturales
51 精神分析学における理論研究	Maestría en Estudios Teóricos en Psicoanálisis
52 ジェンダー研究	Maestría en Estudios de Género
53 哲学	Maestría en Filosofía
54 スピーチセラピー	Maestría en Fonoaudiología
55 コーポレート・ファイナンスと金融リスク	Maestría en Finanzas Corporativas y Riesgo Financiero (en CENTRUM)
56 物理	Maestría en Física
57 応用物理	Maestría en Física Aplicada
58 社会行政	Maestría en Gerencia Social - Modalidad Semipresencial
59 社会行政	Maestría en Gerencia Social
60 早期幼児発達のためのプログラム及び政策経営	Maestría en Gestión de Políticas y Programas para el Desarrollo Infantil Temprano

専攻	Maestrías
61 工学経営	Maestría en Gestión de la Ingeniería
62 水資源経営	Maestría en Gestión de los Recursos Hídricos
63 不動産・建設企業方針・経営	Maestría en Gestión y Dirección de Empresas Constructoras e Inmobiliarias
64 イノベーション・技術政策・経営	Maestría en Gestión y Política de la Innovación y la Tecnología
65 公共政策・行政	Maestría en Gobierno y Políticas Públicas
66 歴史	Maestría en Historia
67 アンデス研究に関する歴史	Maestría en Historia con mención en Estudios Andinos
68 芸術・キュレーションの歴史	Maestría en Historia del Arte y Curaduría
69 情報	Maestría en Informática
70 生物医療工学	Maestría en Ingeniería Biomédica
71 土木工学	Maestría en Ingeniería Civil
72 産業工学	Maestría en Ingeniería Industrial
73 メカトロニクス工学	Maestría en Ingeniería Mecatrónica
74 機械工学	Maestría en Ingeniería Mecánica
75 制御・自動化工学	Maestría en Ingeniería de Control y Automatización
76 溶接工学	Maestría en Ingeniería de Soldadura
77 テレコミュニケーション工学	Maestría en Ingeniería de las Telecomunicaciones
78 材料科学・工学	Maestría en Ingeniería y Ciencia de los Materiales
79 サプライチェーン	Maestría en Ingeniería y Gestión de Cadenas de Suministro
80 ICT教育と統合	Maestría en Integración e Innovación Educativa de las Tecnologías de la Información y la Comunicación (TIC)
81 精神分析臨床施術	Maestría en Intervención Clínica Psicoanalítica
82 法的研究	Maestría en Investigación Jurídica
83 言語学	Maestría en Lingüística
84 アンデス研究に関する言語学	Maestría en Lingüística con mención en Estudios Andinos
85 イスパノアメリカ文学	Maestría en Literatura Hispanoamericana
86 数学	Maestría en Matemáticas
87 応用数学	Maestría en Matemáticas Aplicadas
88 音楽学	Maestría en Musicología
89 大学経営・行政	Maestría en Política y Gestión Universitaria
90 デジタル画像処理	Maestría en Procesamiento de Señales e Imágenes Digitales
91 心理学	Maestría en Psicología
92 化学	Maestría en Química
93 集団心理	Maestría en Psicología Comunitaria
94 公共サービス規定	Maestría en Regulación de los Servicios Públicos
95 鉱山経済・経営・規定	Maestría en Regulación, Gestión y Economía Minera
96 労働関係	Maestría en Relaciones Laborales
97 社会学	Maestría en Sociología
98 MBA国際経営	MBA Gerencial Internacional (en CENTRUM)
99 MBAグローバルセンタラム	MBA Global Centrum - Tulane (en CENTRUM)
100 企業経営における3大陸修士	Tricontinental Master in Business Management

< 博士 >

▼ 専攻	▼ Doctorados
アンデス研究に関する人 1 類学、考古学、歴史学、 言語学	Doctorado en Antropología, Arqueología, Historia o Lingüística con mención en Estudios Andinos
2 人類学	Doctorado en Antropología
3 政治科学・行政	Doctorado en Ciencia Política y Gobierno
4 教育科学	Doctorado en Ciencias de la Educación
5 法学	Doctorado en Derecho
6 経済学	Doctorado en Economía
7 精神分析研究	Doctorado en Estudios Psicoanalíticos
8 哲学	Doctorado en Filosofía
9 物理学	Doctorado en Física
10 経営戦略	Doctorado en Gestión Estratégica
11 歴史学	Doctorado en Historia
12 工学	Doctorado en Ingeniería
13 イスパノアメリカ文学	Doctorado en Literatura Hispanoamericana
14 数学	Doctorado en Matemáticas
15 心理学	Doctorado en Psicología
16 社会学	Doctorado en Sociología

留学体験記

- ◆ 氏名：荻野葉奈江
- ◆ 所属：国際総合学類
- ◆ 留学先国名：ペルー共和国
- ◆ 留学先大学名：カトリカ大学
- ◆ 留学期間：2018年8月～2019年2月(留学開始時: 国際総合学類3年次)
- ◆ プログラム名：
持続可能な社会の安全・安心に貢献するトランスパシフィック協働人材育成プログラム
- ◆ 利用した奨学金：JASSO（プログラム付帯）

-留学のきっかけ

日系コミュニティでの日本語教育に興味があり、その実態を自分の目で見てみたいと思い、留学を決意しました。ペルーを選択したきっかけは自分のスペイン語向上と日系人の日本語教育の実態を調査できる環境が整っているところがペルーだったからです。大学はそもそも選択肢がなかったというのが正直なところですが、ペルーで一番環境が整っている学校（日本語の授業もやっていました。）に通わせて貰ったので、他の選択肢があったとしても、カトリカ大学を選択していたと思います。

-留学中の1日のスケジュール

●平日（インターンない日）

9:00～11:30 大学（スペイン語の授業、日によっては時間割が異なりますが、大体午前と午後2コマぐらいです。）

12:00～13:30 お昼ご飯のため一回帰宅 & お昼寝

14:00～16:00 授業

17:00～18:00 買い物やら友人との時間

18:00～19:00 夕食

19:00～ 勉強、就寝

●平日（インターンあり）

9:00～11:30 大学

12:00～13:00 インターン先でお昼

13:00～16:30 インターン

17:00 帰宅

●休日

～12:00 勉強、休息、お昼

13:00～17:00 ボランティア

17:00～ ボランティアのメンバーで夜ご飯

-留学準備

●留学に関連する筑波大学で受講した授業→スペイン語、ラテンアメリカ政治学

●ビザ・留学手続き関連 → 書類記入、ESTA 申請（アメリカ経由のため）

●予防接種 → メディカルセンターに3回ほど通う

●奨学金 → 自己推薦書の作成、申請書類記入

●その他 → 親の説得、費用の工面、先輩に話を聞く

-留学準備・留学中にかかった費用

●留学準備

・予防接種 → 10万

・海外保険 → 20万

・化粧品、日本食 → 5万

●留学中（ひと月当たり）

・家賃 → （引越し前、3食込み） 4万5千円、（引越し後） 3万

・食費 → （引越し前、引越し後一律） 2万～3万

・移動費 → 1万

（ペルーのバスに暫く乗れなかったため、乗れるまではタクシー（Uber）移動）

・雑費 → 1万

-カトリカ大学について



↑スペイン語クラスで撮った写真。
このメンバーでお昼を食べたり、スペイン語の練習をしたりしていました。



↑スペイン語の先生。
週に3回のスペイン語の授業を2人の先生が教えてくれます。
この先生とは帰国の飛行機が同じだったのが印象的です。



↑学校で一番仲のいいペルー人と大学の”Mes de la Investigación“（研究月間）というイベントでの一枚。学校ではこのような催し物が何度か開催されるので、足を運んでみるといいかもしれません。（この他、El Empeude PUCP という起業家の公演が聞けるイベントや、演劇の公演、ミサなども行われているようです）

-食事について



↑セビーチェ

- なんと言ってもセビーチェは絶対食べるべきです。でも衛生上危ないので、お昼までに食べてください。マリネのタレが多い版を想像してもらえれば◎。帰国前は毎日のようにこれを食べていました。
- 他にもアンティークーチョ（牛ハツの串焼き）が美味しいので、ぜひ食べてみてください。（美味しいと有名なお店があるので、そこに是非足を運んでください！）
- 学校のご飯はそこまで安くない上に美味しくないなので、あまりお勧めしません。自分でお弁当を持っていくか、違うところで食べることをお勧めします。ただし学校のエンパナーダ（具入りのパン）とニンジンケーキは美味しかったです。
- ホームステイ先のご飯は驚くほど不味かったので、退去する1ヶ月前ぐらいから外食がメインになりました。（退去した理由の一つです。）留学して気づいたのですが、元気の源はご飯で、最初の方は慣れない言語、生活でストレスも溜まる中、唯一の楽しみのお箸のご飯が口に合わないと心が荒みます。我慢せずに自分の意見を言ってご飯を選ぶべきです。（日本食を持っていくと、ご褒美に食べるなどできるのでお勧めです。

-ホームステイ先の様子



これは2番目のお家のベッドです。綺麗で驚いたので、思わず写真を撮りました。1つ目のお家は一番広い綺麗なお部屋を頂いたので、お部屋自体に文句はなかったのですが、外に直結だったので、寒くて寝られなかったのを覚えています。

-現地での思い出

① インターン

日本語教師インターンの経験を挙げます。ラ・ウニオンの先生方には本当にお世話になりました。自分が風邪を引いた時に、学校の保健室に連れて行ってきてお薬をくれたり、自分がテニスをしたいとボソッと漏らしただけでテニスをやっている方に繋いでくれたりもしました。インターン以外の事でも面倒を見て頂きました。その恩返しとは言うてはなんですが、自分でもびっくりするほど、子供達、教師の方の役に立ちたいと思い、積極的にインターンに参加しました。テストの丸付けから、実際に授業を作り、指導するところまで幅広い事をさせて貰いました。



↑授業参観の時の風景。生徒が劇を親に披露している場面です。この準備も生徒と一緒に進めました。



↑年に一度開かれる弁論大会にラ・ウニオン校も出場し、その中で私が担当した生徒との一枚。中学2年生の生徒で、作文の添削から覚えるまで二人三脚で最後まで頑張りました。結果この子は中学生の部で3位に入賞できました。



↑一番お世話になったラウル先生と大輔先生。一緒に今後の日本教育を考えたりする真面目な話からふざけた話までできたので、私のペルー生活がうまくいったのもこの方々のお陰です。(スペイン語の先生まで見つけてくれました。)

② 休日

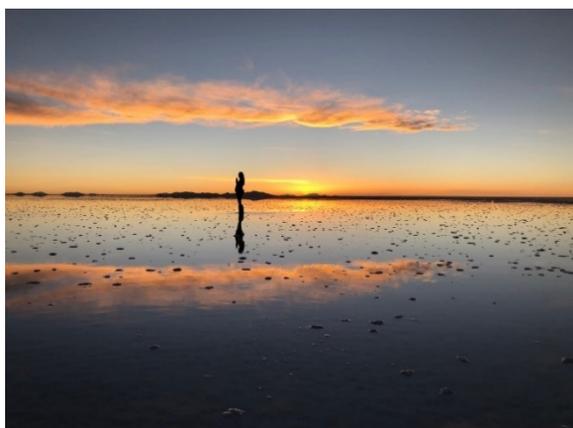


これはクリスマスの時の写真です。APJ（ペルー日系人協会）で仲良くなった子の家にお邪魔して、現地のクリスマスを体験しました。家族クリスマスを通り、キリストの銅像にキスをするクリスマスを久しぶりに経験しました。

-留学先でオススメの場所

① ウユニ塩湖（ポリビア西部、標高約 3700m）

留学中はインターンと大学の合間をぬって何度か旅行に行きました。死ぬまでに行きたかったところに行けたので、それだけでも思い出深い時間を過ごせたと思っています。



② イカ（ペルー南部、コスタに位置）



② マチュピチュ（ペルー南東部のシエラに位置、標高 2430m）



③ ワラス(ペルー中西部、標高 3052m)



-留学中に起きたハプニングや失敗談

●私が経験した一番大きなハプニングは財布をスられた事です。留学して4ヶ月目のブラックフライデーの時に起きたのですが、注意していたからこそ、悔しかったです(現金しか入れてなかったのも、そこは不幸中の幸いでした)。友人はピストルを当てられて、バックごと盗まれた人がいたので、気をつけましょう。

●保険証明書の申し込みが遅れてしまい、書類がペルーについてから日本の自宅に届きました。親に怒鳴られながら送って貰ったので、計画的に準備を進めましょう。

-現地での出金方法

渡航前に現地でも日本の銀行口座からお金を下ろせるカードを作っていました。行って、現地でその都度お金を下ろしていましたが、マックス 400 ソル (約 12000 円) しか一度に引き落とせないのも、家賃などの期限までに払わないといけないものは計画

的に下ろしましょう。

-治安について（気をつけていたこと）

危ない国だという事を常に頭に入れて生活をしましょう。治安のいいと言われている区域でもピストルで人が何度も死にました。普段は、カバンはサコッシュなど小さめのものを持っていき、その上からジャケットを着て後ろからもスられない様にします。学校などで止むを得ずショルダーバックを使うときは必ずバックは歩道側に持つ。リュックは人混みの中では前に背負う。バックの中身は最低限。持ち物は分散させます。（カードやケータイなどなくては困るものはジーパンとパンツの間に入れる、チャック付きの服のポケットに財布など。ピストルを突きつけられた時は大人しく素直に全部渡すのが賢明ですが、スリ対策として私はこれを常にやっていました。）また私はバスに怖くて暫く乗れなかったので、タクシー生活（ウーバー）をしていました。タクシーも密室空間な上にどこに連れて行かれるか分からないので、流しのタクシーを拾うのではなく、必ずウーバーで予約したものに乗ります。アプリの URL から自分がどこにいるか相手がわかるので、その URL を必ず誰かに送ってからウーバーに乗りましょう。

友人がピストルを突きつけられたのは、真昼間だったので、お昼でもなるべく一人で出歩かず、誰かと歩く様にしましょう。自分がアジア人顔で狙いやすカモである事を常に頭の片隅に置いておきましょう。

-日本から持って行って良かったもの

- 日本食（心の支え）
- 防寒具：冷暖房がないから寒い。ペルーは寒くないと言われていますが、暖房がないのを考えると普通に寒いです。
- 無くしてもいいUSB：プリントアウトをする場合、学校のプリントアウトセンターに行ってお金を払ってやって貰うので、なにかしらのウイルスがつく or なくなるは日常茶飯事だと思った方がいいです。
- スリッパ：靴を履きたり脱いだりするのが面倒くさいので、あると便利です。
- スーツ：これはインターンにもよりますが、私はなくて現地調達したので一応。
- 化粧品、薬：これは当たり前ですが、自分に合うものが一番なので、私はスーツケースの半分をこれで占めました。
- ボールペン：外で使うと貸してと言われて返ってこないなので、家で使う様として自分の使いやすいものを持っていく事をお勧めします。
- 服、靴：私は日本にいるならば2軍、3軍の服をペルーに持っていき、そのまま捨てて帰ってきたのですが、たまに1軍の服を着たくもなりますし、ヒールも履きたくくなります。履く機会もあります。従って少しでいいので1軍の服や靴を持っていく事をお勧めします。

-留学を振り返って・留学を考えている人へのアドバイス

基本的にインターン、ボランティア、大学の3つで私の留学は構成され、日々勉強の毎日を送らせて頂きました。

- インターン：週に2~3回は日本語教師インターンをラ・ウニオン校でさせてもらい、教育実習しながら自分で授業をさせて貰うことも多々ありました。ラ・ウニオン校の日本語の先生方にも親切にして頂き、自分も先生方の役に立ちたいと思い、先生方の日本語能力向上に協力したりもしました。他にもペルーに支店がある日系企業でインターンをさせて貰い、自分の将来行きたい業界がここで明確になりました。
- ボランティア：ボランティアの部分では公教育外の日本語教育も知りたいと思い、非営利団体のAPJにお世話になりました。ここで過ごした時間も長かったので、沢山の友人ができました。
- 大学での生活：大学ではスペイン語を学ぶ毎日です。インターンとボランティアではほぼ日本語を喋っていたので、ここでしかスペイン語を伸ばせないと思い、積極的にペルー人の友人を増やしました。一つうまくいかなかったのはホストマザーとの関係構築で、努力の未合わないと判断し、途中で家を変更しました。簡単ではない留学ではありましたが、自分のやりたい事とことんできた貴重な半年だったと思います。

怖いことも書きましたが、総じてペルーでの半年間は楽しかったです。行ってよかったと心から思います。不安なこともあるかと思いますが、情報を集めて少しでもその不安を解消してから留学に行くといいと思います。もし何かあれば私に連絡を頂ければなんでもお話します。自分のやりたい事とことん打ち込める時間は少ないと思うので、後悔しない選択をしてください。

●おわりに

ペルー・カトリカ大学に関する資料をご覧いただきありがとうございます。本資料に掲載しております情報は、作成時点または留学当時の情報となります。今後、制度の変更や情勢の変化が発生する可能性もございますので、手続きを行う際は必ずご自身で留学担当事務局・担当機関にお問い合わせください。

本資料がみなさまにとって「留学」を決めるきっかけのひとつとなりますことを願っております。

2020年6月